

①9

C

2026年度

数

学

問題冊子(1~2ページ)

注意事項

- (1) 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見ないこと。
- (2) 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁および解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督者に申し出ること。
- (3) 解答は別に配付する解答用紙の該当欄に正しく記入すること。裏面には解答を書かないこと。また、解答に関係のない語句・記号・落書き等は解答用紙に書かないこと。
- (4) 解答用紙上部に印刷してある受験系統コード、受験番号、氏名(カタカナ)を確認し、氏名欄に氏名(漢字)を記入すること。もし、印刷に間違いがあった場合は、手を挙げて監督者に申し出ること。
- (5) 受験する系統により問題が異なるので、指定されたページの問題を解答すること。

| 受 験 系 統 | 問 題 |
|---|-------|
| 人文科学系統, 社会科学系統, スポーツ科学系統, 医療・保健系統(医学部看護学科, 薬学部) | 1 ページ |
| 理学・工学系統 | 2 ページ |

人文科学系統，社会科学系統，スポーツ科学系統， 医療・保健系統（医学部看護学科，薬学部）

〔I〕 次の をうめよ。答は解答用紙の該^が当^{とう}欄に記入せよ。

- (i) 2次関数 $y = ax^2 + bx + c$ ($a \neq 0$) が2点 $(1, 1)$, $(2, 2)$ を通るとき， b, c を a を用いて表すと $(b, c) =$ (1) である。さらに，この2次関数のグラフが x 軸に接するとき， a の値は (2) である。
- (ii) 2つの箱 A, B がある。A の箱の中には，白玉3個，黒玉9個，赤玉6個が，B の箱の中には，白玉4個，黒玉8個，赤玉12個が入っている。さいころを1つ振って，1の目が出たら箱 A から玉を1つ取り出し，そうでなければ箱 B から玉を1つ取り出す。このとき，取り出した玉が白玉である確率は (3) である。また取り出した玉が白玉であるとき，それが箱 B から取り出された確率は (4) である。
- (iii) 円に内接する四角形 ABCD について， $AB = 1$, $BC = CD = 2$ とする。 $\triangle ABC$ の面積が $\frac{\sqrt{3}}{2}$ のとき， $\sin \angle ABC =$ (5) である。さらに， $\cos \angle ACB = \frac{5\sqrt{7}}{14}$ のとき，AD の長さは (6) である。

〔II〕 次の をうめよ。答は解答用紙の該^が当^{とう}欄に記入せよ。

- (i) 平面上のベクトル \vec{a}, \vec{b} について， $|\vec{a}| = |\vec{b}| = |\vec{a} - \vec{b}| = 2$ のとき， \vec{a} と \vec{b} のなす角 θ ($0 \leq \theta \leq \pi$) は $\theta =$ (1) である。さらに， t を実数とすると， $|\vec{a} + t\vec{b}|$ の最小値は (2) である。
- (ii) $0 \leq \theta < \frac{\pi}{2}$ とする。 $2\sin \theta = \tan \theta$ をみたす θ をすべて求めると $\theta =$ (3) である。また， $\cos \theta \geq 2\tan \theta$ をみたす θ に対し， $\sin \theta$ のとりうる値の範囲は (4) である。

〔III〕 (記述問題)

$f(x) = ax^2 + (3 - 2a)x$ ($a \neq 0$) とする。このとき，放物線 $C: y = f(x)$ に対して，次の問に答えよ。

- (i) C 上の点 $P(t, f(t))$ における接線 ℓ の傾きが1 のとき，定数 a および ℓ の方程式をそれぞれ t を用いて表せ。
- (ii) (i) において，点 P が原点 O と異なり， $\ell \perp OP$ が成り立つとき， C, ℓ および y 軸で囲まれた部分の面積を求めよ。

理学・工学系統

〔I〕 次の をうめよ。答は解答用紙の該当欄^{がいう}に記入せよ。

(i) $\cos x = \frac{1}{5}$ のとき, $\cos 2x = \boxed{(1)}$ である。

また, $\sin y = 2 \cos 2y \left(0 < y < \frac{\pi}{2} \right)$ のとき, $\sin y = \boxed{(2)}$ である。

(ii) n を正の整数とし, 5 個の 1 と n 個の 0 からなるデータを D とする。

D から 0 を 1 つだけ取り除いたデータを E とする。

データ E の平均値がデータ D の平均値より $\frac{5}{42}$ だけ大きいとき, $n = \boxed{(3)}$ であり,

データ D の分散は $\boxed{(4)}$ である。

(iii) 正十角形 ABCDEFGHIJ の 10 個の頂点のうち,

3 個の頂点を結んでできる三角形は $\boxed{(5)}$ 個ある。

また, これらの三角形のうち, 直角三角形は $\boxed{(6)}$ 個ある。

〔II〕 次の をうめよ。答は解答用紙の該当欄^{がいう}に記入せよ。

(i) 座標空間の 4 点 A(0, 6, 10), B(1, 7, 5), C(−3, 0, 0), D(0, 3, 0) がある。

2 点 A, B を通る直線と xy 平面の交点の座標は $\boxed{(1)}$ であり,

四面体 ABCD の体積は $\boxed{(2)}$ である。

(ii) 数列 $\{a_n\}$ が $a_1 - a_2 + a_3 - \cdots + (-1)^{n-1}a_n = n \cdot (-3)^n$ ($n = 1, 2, 3, \dots$) を満たしている。

このとき, 数列 $\{a_n\}$ の一般項は $a_n = \boxed{(3)}$ であり, $\sum_{k=1}^n a_k = \boxed{(4)}$ である。

〔III〕 (記述問題)

曲線 $C: y = \frac{x^3}{x^2 - 2}$ ($-\sqrt{2} < x < \sqrt{2}$) について, 次の問に答えよ。

(i) 曲線 C 上の点 $(1, -1)$ における接線 ℓ の方程式を求めよ。

(ii) 曲線 C と接線 ℓ で囲まれた部分の面積を求めよ。

医療・保健系統(医学部医学科受験者用)

問題冊子

注意事項

- (1) 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見ないこと。
- (2) 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁および解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督者に申し出ること。
- (3) 解答は別に配付する解答用紙の該当欄に正しく記入すること。裏面には解答を書かないこと。また、解答に関係のない語句・記号・落書き等は解答用紙に書かないこと。
- (4) 解答用紙上部に印刷してある受験系統コード、受験番号、氏名(カタカナ)を確認し、氏名欄に氏名(漢字)を記入すること。もし、印刷に間違いがあった場合は、手を挙げて監督者に申し出ること。

医療・保健系統 (医学部医学科)

〔I〕 次の をうめよ。答は解答用紙の該^が当欄に記入せよ。

(i) $\cos x = \frac{1}{5}$ のとき, $\cos 3x =$ (1) である。

また, $\sin 2y = \cos 3y$ $\left(0 < y < \frac{\pi}{2}\right)$ のとき, $\sin y =$ (2) である。

(ii) 座標空間の4点 $A(0, 6, 10)$, $B(1, 7, 5)$, $C(-3, 0, 0)$, $D(0, 3, 0)$ がある。

2点 A , B を通る直線と xy 平面の交点の座標は (3) であり,

四面体 $ABCD$ の体積は (4) である。

(iii) 数列 $\{a_n\}$ が $a_1 - a_2 + a_3 - \cdots + (-1)^{n-1}a_n = n \cdot (-3)^n$ ($n = 1, 2, 3, \dots$) を満たしている。

このとき, 数列 $\{a_n\}$ の一般項は $a_n =$ (5) であり, $\sum_{k=1}^n a_k =$ (6) である。

〔II〕 次の をうめよ。答は解答用紙の該^が当欄に記入せよ。

(i) 座標平面上の原点 O , 点 $A(1, 0)$, 点 $B(1, 1)$, 点 $C(0, 1)$ を頂点とする正方形 $OABC$ を原点 O を中心に θ $\left(0 \leq \theta \leq \frac{\pi}{4}\right)$ だけ回転させたものを正方形 $OA'B'C'$ とする。

直線 $y = k$ によって正方形 $OA'B'C'$ が面積が等しい2つの部分に分かれたとする。

このとき, 直線 $y = k$ が正方形 $OA'B'C'$ によって切り取られてできる線分の長さを k を用いずに θ を用いて表すと (1) である。また, k の値を θ を用いて表すと (2)

である。

(ii) 5個の値 x_1, x_2, x_3, x_4, x_5 からなるデータの平均値を \bar{x} , 分散を v , 中央値を M としたとき $M > 0$, $\frac{1}{5} \sum_{i=1}^5 (x_i - M)^2 = v + 36$, $\frac{1}{5} \sum_{i=1}^5 x_i^2 - M^2 = v + 96$ が成り立つとする。

このとき, $\bar{x} - M =$ (3) である。また, x_1, x_2, x_3, x_4, x_5 を並べ替えると公比が -1 より小さい等比数列となるときの, データに含まれる値の最小値は (4) となる。

〔III〕 (記述問題)

曲線 $C: y = \frac{4x-4}{x^2+1}$ ($x > 0$) について, 次の問に答えよ。

(i) 曲線 C には2つの変曲点がある。この2つの変曲点を通る直線 ℓ の方程式を求めよ。

(ii) 曲線 C と直線 ℓ によって囲まれた部分の面積を求めよ。

必要ならば $\tan \frac{\pi}{12} = 2 - \sqrt{3}$, $\tan \frac{5}{12}\pi = 2 + \sqrt{3}$ を用いよ。